



調布市立多摩川小学校 学校だより 1月号

多摩川

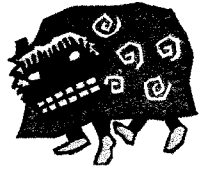
令和5年1月10日

調布市立多摩川小学校 校長 上杉 潤

TEL. 042-481-7648

FAX. 042-499-4183

<https://www.chofu-schools.jp/tamagawa-sho/>



令和5年 開校53周年 本年もよろしくお願いいたします

校長 上杉 潤

明けましておめでとうございます。健やかに新年をお迎えのことと存じます。新しい年、令和5年が皆様にとりまして幸多き年となりますよう心よりお祈り申し上げます。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

「一年の計は元旦にあり」ということわざがあります。由来は諸説ありますが、一説によると、日本の戦国時代の武将の一人である毛利元就の言葉からだそうです。

「一年の計は春にあり」

「一年の計は朔（ついたち）にあり」

「一年の計は鶏鳴（一番鶏が鳴く早朝）にあり」

という言葉で、「新しい一年の計画はその年の初めに、月の計画は月の初めの日に、今日の計画は朝早くに立てる」という意味だそうです。

私は、今、このことわざに倣って計画や目標を設定しようと考えています。

ところで、学校は4月に新年度を迎えます。「年度」とは、会計などの事業作業を目的としたものを中心に取り入れられている一年間の区切りのことです。日本において、国の「会計年度」が4月になったのは、1886年。その理由は、「農家の金納」だと言われています。農家が米を収穫し、米を現金に換えて納税する時期に合わせるため、国の「会計年度」の初日が4月1日になりました。日本の学校の新年度が4月1日始まりになったのは、学校経営に必要な資金を調達するために、「会計年度」に倣ったと言われています。世界を見渡すと、新学期が始まるのは9月という学校が多く、コロナ禍において日本でも9月始まりではどうかという考え方が出ましたが、変わるまでには至りませんでした。

子どもたちや学校にとって、新年と新年度は大きな違いがあるかもしれません。しかし、新たな気持ちで計画や目標を設定するチャンスであるという意味では同じです。チャンスは、多ければ多いほど良いに越したことはありません。新年でこの一年をどう過ごすか計画や目標を立て、来る新年度でもう一度それらを見直し、全力で目標達成に向けて努力する日々を過ごしたいものです。

学校2020レガシー

平成28年度から「東京都オリンピック・パラリンピック教育」実施方針に基づき、オリンピック・パラリンピック教育を推進してきました。子どもたち一人一人の心と体にかげがえのないレガシーを残すことを目指して、6年間にわたり、創意工夫して充実した体験活動に取り組んできました。

先日は、1、2年生が市のスポーツ振興課の方をお招きして、パラリンピック種目のボッチャ体験を行いました。今後も学校の特色として「学校2020レガシー」として設定し、東京2020大会後も長く続く教育活動として継続・発展させ、共生・共助社会の形成を担う子どもたちの育成を目指していきます。

【学校2020レガシー担当 鳥橋 修】

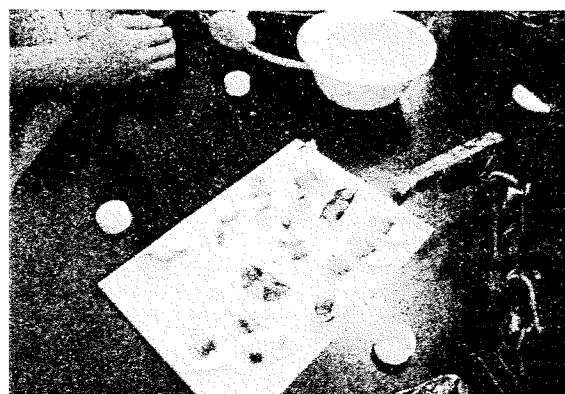


理科実験教室

コロナウイルスの感染対策も少しずつ緩和され、久しぶりに理科実験教室を行うことができました。1年間で3回程度予定しており、理科委員が各学年の参加者に面白い実験を紹介します。今年度は、1学期に「ペットボトル空気砲」、2学期に「水に浮かぶイラスト」のテーマで実験教室を開きました。理科委員の児童は、参加者の驚く顔や「楽しかった!」「またやりたい!」という感想をととても喜んでます。そして、次の実験教室を成功させるために、実験の練習やポスター作成など様々な準備をしています。

3学期は、「クロマトグラフィー」の実験を行います。ご家庭にもあるような身近な材料を使って、水性ペンの色の変化を見る実験です。理科委員の児童も、参加者に楽しんでもらえるように準備を頑張っています。

【理科委員会担当 八木 満里奈】



2年生の様子 様々なことに取り組んでいます！

2年生は、2学期様々なことに取り組んできました。

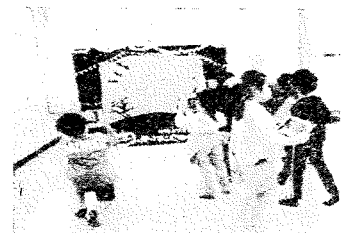
9・12月には、地域の農家の方にご協力いただき、じゃがいもの種芋植えと収穫を行いました。子どもたちは、「じゃがいもは種ではなく芋を植えるんだ！」と新しい発見を楽しんでいました。また、収穫では友達と力を合わせてじゃがいもを抜いたり掘ったりし、土がついたじゃがいもをうれしそうに持ち帰りました。

10月には、町探検に行きました。地域の方と保護者の方にご協力いただき、14か所の施設へ見学に行きました。普段は入れないお店の裏側にも入れてもらい、たくさんを知ることができました。学校へ戻り、見てきた施設のことをまとめ、皆で発表し合い地域への理解を深めました。

12月には、ボッチャの体験を行いました。投げる場所や力加減を意識し、ジャックボールという白いボールにより近付けるようボールを投げました。市のスポーツ振興課の方に教えていただきながら審判も自分たちで行い、ボッチャの世界に触れ、楽しんでいました。

九九の学習も頑張っています。これから学年が上がってもずっと使っていく九九。忘れないように、引き続き繰り返し練習していきます。たくさんの方々のご協力を得て成長した2学期。3学期も、3年生に向けて様々なことに取り組んでいきます。

【2年担任 茂木文子】

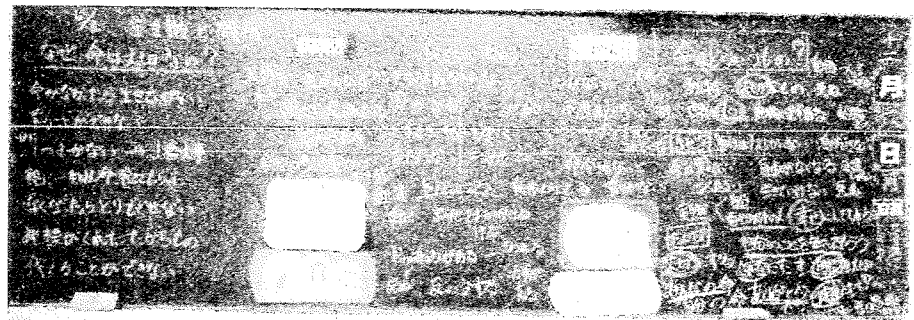


いのちの授業

調布市では12月10日の世界人権デーに合わせて、毎年12月を調布市「いのちと心の教育月間」と定め、児童が自他の生命を尊重する心情や生命に対する畏敬の念を育む機会とするため、「生命尊重」を扱った授業を実施しています。今回もその一環で授業を公開しました。新型コロナウイルス感染症防止の観点から、前半、後半での参観になってしまいましたが、月曜日のご多忙の中、ご参観いただき、ありがとうございました。

子どもたちは、今まで生きてきた中で「命は大切」「命は一つしかない」ということをたくさん聞いてきています。しかし、聞いていることと、大切にしていることは一緒ではありません。定期的に大切であることを再確認し、自分は今、命を大切にできているのだろうかということを振り返ることが大切だと考えています。今回はそのきっかけになったことと思います。

食育も環境問題、友人関係もすべて、いのちの学習とつながってきます。ご家庭でも定期的に話題にふれていただき、学校とご家庭が協力しながら心の教育を実践していければと考えています。



【道徳推進教師 庄子寛之】

1月の生活目標

「きまいを守って生活しよう」
「元気よく健康にすごそう」

新しい年が始まりました。

学校では集団生活を安全に気持ちよく過ごせるように、様々なルールや約束ごとがあります。一人一人がきちんと守って、お互いが気持ちよく過ごせる一年にしていきたいと思います。

また、基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ごはん）で抵抗力を身につけ冬の感染症から身を守るとともに、今冬も教室の常時換気により、室内の温度を保つことが困難な場面があるため、暖かい服装を心がけましょう。

生活指導部

相談室だより

明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしく願いいたします。

さて、皆さん、新年の初夢はいかがだったでしょうか？
幸せな夢を見られると翌朝なんだか得した気分です。科学的にみると夢は記憶や気持ちの整理をする役割を担っているといわれています。ストレスがあると寝付けなかったり、眠りが浅くなったりすることは大人も心当たりがあると思います。子どもはそれらの整理をするのが未熟なのでストレスがあるとより直接的に眠りに影響が出やすいといわれています。また、現実には不安なことがあると、自分が寝ている間にどんな変化が起こるのか心配で寝ることが怖くなってしまいうということも起こります。なんだか今日は寝渋っているな、なんてときは一緒に過ごして、安心、温かな良い睡眠を。

【都 SC 大武】

勤務予定 大武・・・月曜日（9:00～16:45）

米本・・・水曜日（9:00～16:45）

【相談室直通】042-481-5259

※不在時は留守電対応になります。お名前と連絡先をお伝えいただければ、折り返しご連絡いたします。

1月の行事予定

◎はスクールカウンセラー
来校日です。

1	日	元日
2	月	振替休日
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	冬季休業日終了
8	日	
9	月	成人の日
10	火	始業式 委員会活動（4校時）B時程
11	水	B時程、4時間授業 ◎
12	木	給食開始、分散体育集会（1、4、6） 計測（5、6、若）
13	金	計測（3、4） 分散体育集会（2、3、5）
14	土	
15	日	
16	月	計測（2）たまっ子大縄旬間開始 ◎
17	火	計測（1）
18	水	安全指導、クラブ活動
19	木	避難訓練【シェイクアウト訓練】
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	食育朝会 書初め展開始 ◎
24	火	
25	水	5時間授業 ◎
26	木	4時間授業 教職員研修のため、6年4組は5時間授業
27	金	郷土博物館見学（3年）
28	土	
29	日	
30	月	◎
31	火	たまっ子大縄旬間終了